

カクベンケイガニ (角弁慶蟹)

カクベンケイガニ(角弁慶蟹、学名 *Parasesarma pictum*)は、エビ目・カニ下目・イワガニ科に分類されるカニの一種。

分布

東アジア(中国、朝鮮半島、台湾、日本)に分布する。
日本では北海道以南に広く分布する。

形態

甲幅は 2cm ほどで、甲羅は長方形に近い。甲羅の横のとげは眼窩の外側に1対だけしかない点で、似ているフタバカクガニと区別できる。甲羅は黒の地に黄褐色の小さな斑点がたくさんある。鋏脚と歩脚は赤褐色を帯び、鋏脚には小さな顆粒、歩脚には褐色の斑点がたくさんある。

甲羅は2.5センチぐらいまで。甲羅は四角く、側縁には切れ込みがありません。甲羅背面はまだら模様になっています。

生態

河口域から岩礁海岸の潮上帯に生息し、陸上部分でよく見られる。人の手が入った港にも多い。

水にはあまり入らないが、アカテガニのように海から遠く離れることもなく、フナムシと同じような生活をする。動きは素早く、敵が近づくと岩などの陰へ逃げこむ。カクベンケイガニより海寄りには同様に動きの素早いイワガニが生息し、海中にはイソガニ、ヒライソガニなどが生息する。

生息地にはたくさんいるのでクロダイなどの釣り餌に使われることもある。

カクベンケイガニが生息する場所では、ユビアカベンケイガニ、クロベンケイガニ、フタバカクガニが出現します。これらはいずれもタフなカニですが、カクベンケイガニはユビアカベンケイガニと同様に草地やその近くでよく見かけます。

カクベンケイガニ



分類

界:	動物界 Animalia
門:	節足動物門 Arthropoda
亜門:	甲殻亜門 Crustacea
綱:	エビ綱(軟甲綱) Malacostraca
目:	エビ目(十脚目) Decapoda
亜目:	エビ亜目(抱卵亜目) Pleocyemata
下目:	カニ下目(短尾下目) Brachyura
群:	方頭群 Brachyrhyncha
上科:	イワガニ上科 Grapsoidea
科:	イワガニ科 Grapsidae
亜科:	ベンケイガニ亜科 Sesarminae
属:	カクベンケイガニ属 <i>Parasesarma</i>
種:	カクベンケイガニ <i>P. pictum</i>

学名

Parasesarma pictum
De Haan, 1835

和名

カクベンケイガニ(角弁慶蟹)

英名



♀ 甲羅背面 甲羅は四角くてまだら模様、♂ 顔つきとハサミ 可動指の上縁にギザギザがある